

平成 22 年 4 月事業仕分け実施方針

1 目的

平成 22 年度 6 月補正予算編成へ事業仕分けの結果を反映することを念頭に、事業に対する前例踏襲主義的な組織風土からの転換、市が実施主体であるべき必要性や行政の守備範囲を明確化するという視点で仕分けを行い事業の選択と集中を徹底する。

2 実施時期

平成 22 年 4 月 15 日（木）深谷公民館にて

3 対象事業数

対象事業数 20 事業

4 対象事業の選定方法

予算規模の大きいもの、目的が特定の受益者に偏っているもの（補助金など）、また、開始からある程度期間が経過しており、当初の目的を達成しているものなど、平成 22 年度当初予算から先送りした事業を中心として企画財政課で仕分けた 20 事業を対象候補とする。

5 実施体制

仕分け人・・・有志による市職員 10 名

コーディネーター・・・企画財政課職員 2 名

※仕分け人 5 名、コーディネーター 1 名の 6 名を 1 グループとし、

2 グループ体制で 10 事業の仕分けを 1 事業 30 分程度で行うものとする。

6 市民公開の有無

原則非公開